

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 岡山県小田郡矢掛町立矢掛小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等教育学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒 714-1201
岡山県小田郡矢掛町立矢掛3000-1

E-mail : yakagesho@yakagesho.town.yakage.okayama.jp

Website : http://www.yakagesho.town.yakage.okayama.jp/

児童生徒数：男子 104名 女子 91名 合計 195名
 児童・生徒の年齢 7歳～12歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（福祉）

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容については、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

- 1 生活科・総合的な学習の時間等における活動
 - ◇2年生…○県立矢掛高校（ユネスコスクール）の協力を得て，3名の講師を招き，地域の川の生き物探しの活動を行った。
 - ◇3年生…○地域の活動「見つけよう，矢掛のじまん！」において，伝統的な名物（ゆべし，しょうゆ，うどん等）や地域でとれる農産物（なし，大豆，サツマイモ等）の体験活動を行った。
 - ◇4年生…○地域のクリーンハウスで活動されている岡山県消費生活問題研究協議会の方を招いて，廃油石けん作りを体験し，環境についての学習に取り組んだ。福祉ボランティアの体験活動（車いす体験・高齢者疑似体験）においては，「NPO 法人まちづくり推進機構岡山」の方を講師に招いて取り組んだ。また，地域の支援ボランティアの方々を迎えて，手話や点字，要約筆記の活動を体験した。地域の福祉施設であるたかつま荘やあすなろ園などへの訪問・交流活動も行った。
 - ◇5年生…○ESD 世界会議推進局の方を講師に招き，ゴミや環境問題についての話を聞き，地域の自然を守るためにできる取り組みを行った。
 - ◇6年生…○ふるさと矢掛を愛し，地域を大切にしようとする気持ちをもつとともに，地域の方と進んでふれあうことができるように，地域の歴史や文化を調べる活動を行った。9月に行われた町並みゼミ全国大会では，地域の小・中・高校生が協力して，矢掛本陣や脇本陣などに代表される，宿場町やかげの町並みのよさを「子ども観光ボランティア」として他地域から来られた人を案内する活動を行った。
 - 修学旅行では，観光に訪れた外国の人々に日本についてインタビューする活動を行った。事前に本校のALT と会話の練習等も行った。
 - 理科の電気のはたらきの学習で，学校の屋上に備え付けられている太陽光発電のしくみについて取り上げて学習した。
- 2 東日本大震災による被災地の小学校との交流
 - 6月には防災教育講演会を開き，宮城県気仙沼市立大島小学校の前校長と地域の方を3名お招きし，震災当時の様子や復興に至るまでの様子について講演していただいた。
 - 震災から3年を迎える宮城県気仙沼市立大島小学校（ユネスコスクール）へ，ビデオレターと寄せ書きをおくった。（全学年）
- 3 やかげ学
 - 週に1回（木曜日），矢掛高校の生徒が来校し，学習支援や奉仕活動などを実施することを通して，本校児童と交流している。（全学年）
- 4 「学びのポイントラリー」への参加
 - 矢掛町で行われている「学びのポイントラリー」の事業やイベントに進んで参加している。公民館行事等，身近な自然に親しんだり，地域の方と交流したりする講座等に参加することは，より地域のことを学ぶ機会

となっている。(全学年)

(2) 活動時間について(下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用(総合的な学習の時間を含む)
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他()